

39 期生地域ミーティング(3 回目)

総務委員会広報

39 期生南区在住者を対象に、11 月 28 日(金)13 時 30 分～15 時、鯨城学園 9 階第 5 講義室で実施しました。参加者は 20 名対象者の内 10 名(参加率 50%)でした。

南鯨城会(こなみ会)からは 5 名参加しました。

グループワークのテーマは

- ①「地域活動学習発表会」の感想。
- ②「地域活動・ボランティア活動に対する自分の思い」でした。

テーマ①②と分けるとあまり話題が出ませんでした。

そこでご自分でボランティア活動に対して思っていることはどんなことでもよいということにし、全員に発言をいただきました。「鯨城学園と同じようにやっていく。」「マラソンボランティアは毎年やっている。来年のアジア大会でもボランティアをやるつもり。」「マジックのボランティアをやっているのこれからもする。」など結構前向きの考えが多く出ました。

グループワーク終了後は南鯨城会(こなみ会)概要の資料を配布して、山下博和行事委員長が実施状況、野口社会奉仕副委員長がボランティア活動、平澤行事副委員長が同好会の説明をしました。39 期生の皆さんは、やはりこなみ会の活動に興味があるらしく熱心に資料に目を通していました。

最後に山下良典副会長から「ボランティアに前向きな方が多いですね。ボランティアは苦行するものではありません。学生で参加しているけどこの先も同じように参加することはできます。違う仲間もできますので、ぜひ一緒にしましょう。」という力強いメッセージを発信していただきました。

39 期生のこなみ会に対する確かな手ごたえを感じさせる雰囲気にもまれて、解散の運びとなりました。

